

揖保川流域委員会分科会 結果速報

◆日時：平成18年1月30日（月）13：30～17：15

◆場所：たつの市 龍野経済交流センター

前回の第16委員会において、揖保川の治水に関する議論を深めることを目的に、委員の任意参加による分科会の開催が決まりました。分科会では、これまでの委員会審議の中で各委員が疑問に感じている事項について、委員間で認識を確認し、質疑応答を行いました。

分科会の主な内容

1. 揖保川の治水の考え方

- ・ 意味が分かりにくい専門用語等
- ・ 降雨の流出メカニズム
- ・ 森林の保水機能と流出の関係
- ・ 内水対策の管理者による役割分担
- ・ 氾濫解析における内水の考慮
- ・ 流域の土地利用や開発と治水の関係
- ・ 揖保川における対象洪水の規模と選定方法

分科会では、上記の項目を中心に河川工学分野の道奥委員と農業水利分野の田中丸委員からわかりやすい説明があり、これまでの議論の流れをより深く理解することができました。

また、河川管理者からも委員の質問に対して答えていただくなど、これまでの審議にはなかった視点からの説明が引き出され、今後の住民意見の反映に生かす上で貴重なヒントが得られました。

2. 今後の予定

次回の第17回委員会は、2月6日（月）宍粟市宍粟防災センターにて「揖保川河川整備計画の基本的な考え方」の利水及び環境に関する説明が行われる予定です。

以上